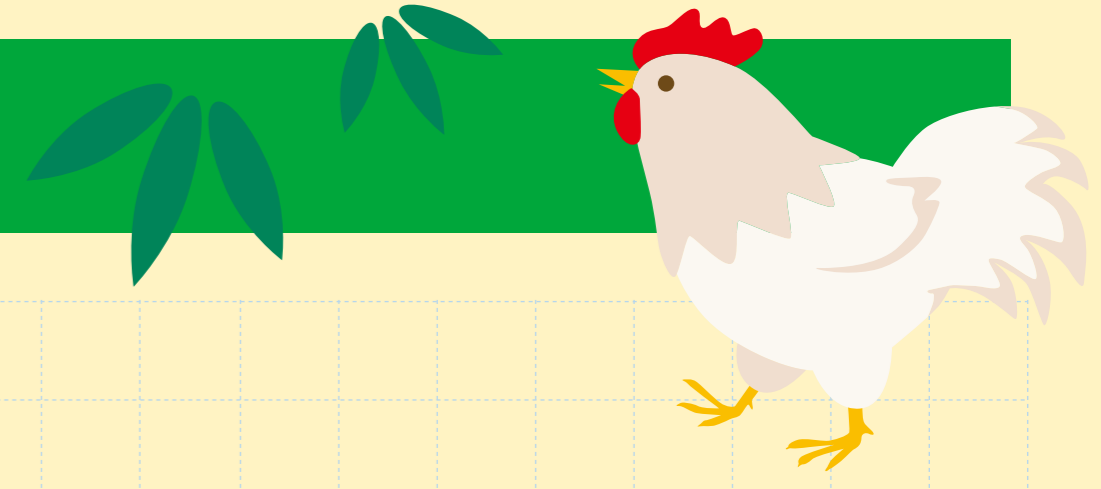


伊勢竹鶏物語 ~3Rプロジェクト~

地球・地域の現状から研究会が持つ力で持続可能な街づくり

四日市大学 エネルギー環境教育研究会

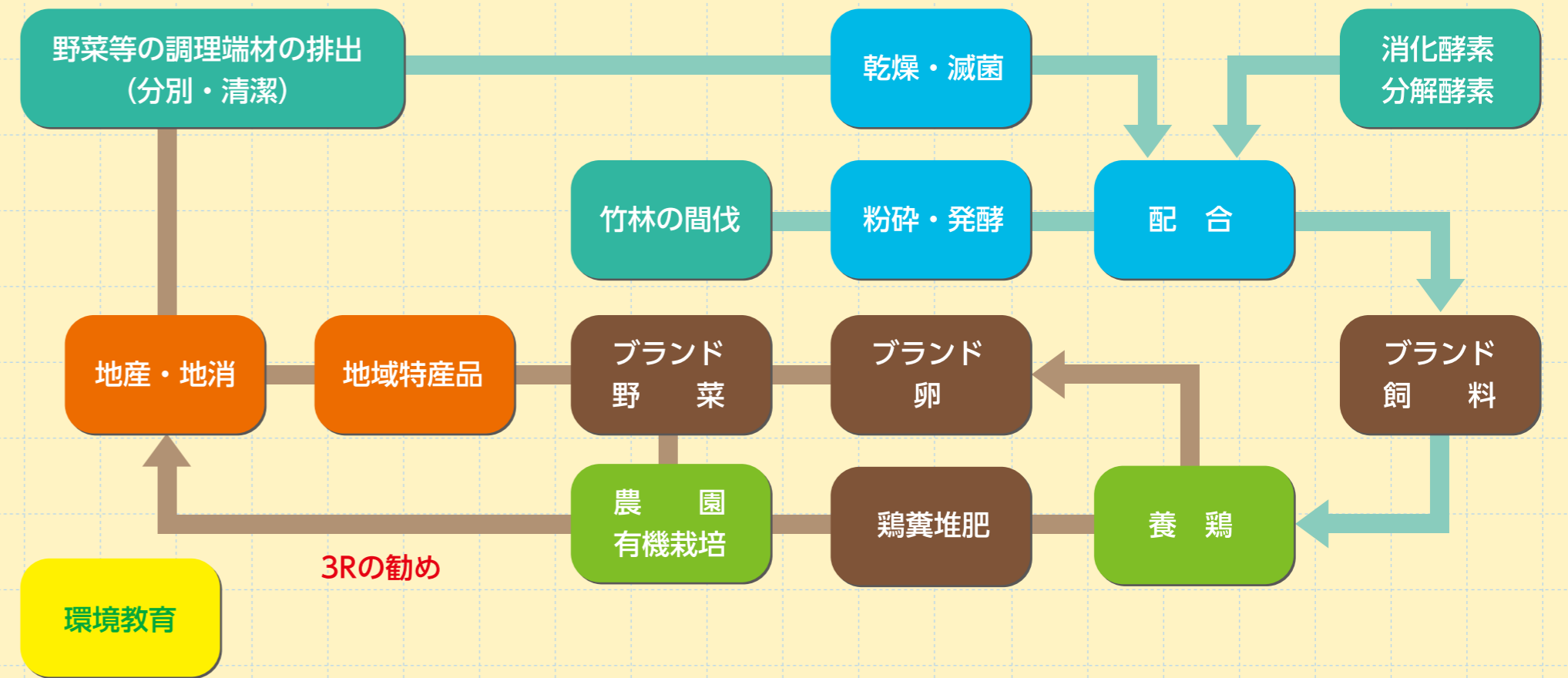


■事業の概要

「伊勢竹鶏物語」は、三重県北勢地域で3R (reduce, reuse, recycle) を具体的に事業化したいということから始まりました。

そして、食品廃棄物からリサイクル飼料を作り、里山に繁茂する竹林の間伐材を地元企業が保有する酵素を使い、養鶏環境の改善（悪臭防止）と鶏卵の高付加価値化を実証しました。

この仕組みは、「地域循環型社会」を構築するなかで継続可能となります。協働する仲間を増やしながら、研究・提案を続け地域社会へとノウハウを提供していきます。

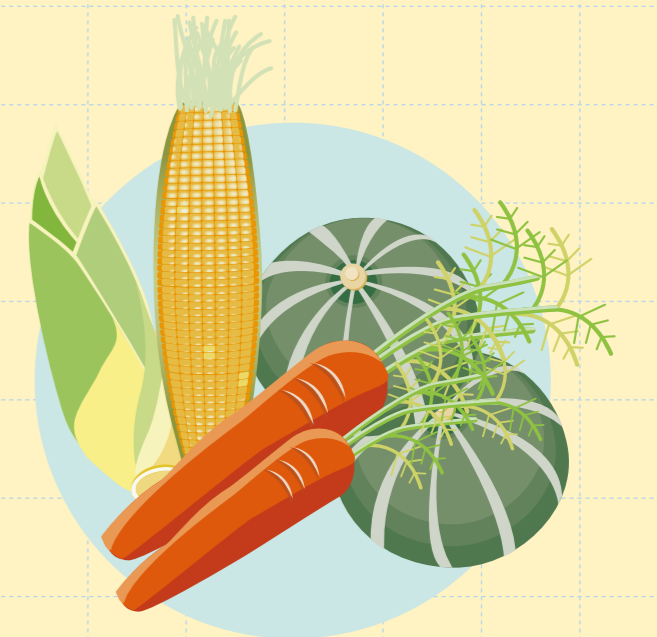


■循環型ループの構築



地域へノウハウを提供

◎ビジネス事業家 ◎地域で伊勢竹鶏事業



■これまでの事業実績

—平成23年9月現在—

- 平成 21年 6月 「伊勢竹鶏物語～3Rプロジェクト～」事業を開始。
- 平成 21年 8月 環境省「循環型社会地域支援事業」54件中7団体が採択。
- 平成 21年 10月 環境省中部地方環境事務所発行「ちゅうぶの環」掲載。
- 平成 22年 1月 事例報告会（四日市商工会議所）を開催。約220名の参加。
- 平成 22年 1月 環境省HPの「Re-style」でトップページ掲載。
- 平成 22年 3月 環境省地域循環型社会支援事業成果発表および報告書提出。
- 平成 22年 3月 第1回「まるごと四日市地域ブランド品」選定され表彰。
- 平成 22年 3月 NHKテレビで取材放映。
- 平成 22年 4月 日立環境財団第8回「環境NPO助成」65件中8団体が採択。
- 平成 22年 10月 生物多様性条約第10回締約国際会議（COP10）招待講演。
- 平成 22年 10月 22年度環境省発行「環境白書」掲載。
- 平成 22年 10月 三重県 JICA 事業で中国河南省行政に講演紹介。
- 平成 22年 11月 日立環境財団ニュース「ZAIDAN」に掲載。
- 平成 22年 12月 Eco japan cup 2010 で、元気大賞「奨励賞」授与・表彰。
- 平成 23年 1月 四日市市広報テレビ（CTV）放映。
- 平成 23年 1月 特許庁出願「伊勢竹鶏物語」商標登録取得。
- 平成 23年 2月 下野地区ふれあい事業にて地域住民（約200名）に講演。
- 平成 23年 3月 研究会「卵」で洋菓子「にわさんのため息」タンブラン作成。
- 平成 23年 4月 戸田家、研究会、タンブラン「地域循環型形成」記者発表。
- 平成 23年 5月 東海テレビで放映。三重テレビで放映。
- 平成 23年 8月 三重県環境保全事業団主催第18回「ISO情報交換会」紹介。
- 平成 23年 9月 養鶏「卵」生産のみ終了。ノウハウ継続「事業主誕生」。